

2023年1月5日

報道関係各位

2023年 年頭社長挨拶(要約)

株式会社ツムラ

株式会社ツムラ

コーポレート・コミュニケーション室

広報グループ 担当：野村 貴久

e-mail shuzai@mail.tsumura.co.jp

## 新たな次元へ挑戦する決意を

2023年の干支は癸卯みずのと うです。癸みずのとの意味するところは、道筋を立ててはかる、考える、処理するという事です。道筋を誤ると、物事は混乱うします。卯うは、草木で言うと、芽や葉がしげるということです。転じて、癸卯みずのと うは、原理・原則・理法にもとづき、道筋を立てて物事を処理することで繁栄へと向かっていく年、あるいは道筋を誤ると、混乱になる年ともいえます。

当社は1893年、婦人良薬「中将湯」を製造・販売する会社、中将湯本舗 津村順天堂として創業し、本年4月10日に創業130周年を迎えます。ツムラグループにおける原理・原則・理法、すなわちプリンシプルは「順天の精神」です。私たちの判断・行動・考え方の拠り所であるTSUMURA Group DNA Pyramidでは、この「順天の精神」をバックボーンとし、究極的に成し遂げる事業の志であるパーパス「一人ひとりの、生きるに、活きる。」を、基本理念およびサステナビリティビジョン、長期経営ビジョンの上位概念と位置付けています。

長期経営ビジョンTSUMURAVISION “Cho-WA” 2031で実現することは、(1) 診療領域基本処方すべてを処方する医師を50%、(2) 漢方標準治療の拡大と漢方治療の個別化、(3) 未病の科学化 ～ 未病三防(治未病・既病防変・癒後防復)、(4) 中国事業の基盤構築(中国事業比率50%以上)、(5) 漢方バリューチェーンのDX化、(6) パーパス経営・理念経営・ビジョン経営の実践、の6つです。

ビジョンを実現するために、自分は何ができるのか。一人ひとりが自らの役割に対して責任を持ち、リーダーシップを発揮していくことが大切です。その上で、目的や目標に向かって虚心坦懐に本音で対話をします。それがチームビルディングの本質であり、組織の推進力・エネルギーになります。私たちが早急にやるべきことは、これまでの考え方にとらわれず、デジタル技術を活用した新たな発想で、よりよい社会を実現するために革新し続けることです。また、外部環境にも目を向け、変化を想像して、現在の延長線上での改善ではなく、違う次元で考え実行するということが求められています。新たなデジタル技術を、ツールとして活用する私たち人間は、先回りして成長していかなければなりません。そのためには何が足りないのか、気づきを得て、いち早く学習し、行動することです。「患者様、お客様、社会に起こる良い変化」のために意見を出し合い、経営チームとしてしっかりと議論を深め、是々非々で公正に判断することが求められます。

創業者である初代・津村重舎も組織の在り方についてこのように言っています。

「各おのおの其その営業の方針に至る迄、意見交換をなし、相助け、相補ひ、非を捨て是を採り、只管ひたすら、精神的に親睦益々深厚なり。」

目的・価値を求心力とした対話を、ツムラグループすべての組織で実践していきます。

2023年は、TSUMURAVISION “Cho-WA” 2031の実現に向けた第1期中期経営計画の2年目であり、ビジョン実現にむけた道筋をたて、行動することが重要な年であると考えます。新たな次元へ挑戦していく決意を胸に前進していきましょう。

以上